

主催：米国NPO ナワカミッグ・インスティテュート
協賛：隅田商事株式会社
米国法人 Piazza Trading & Co., Ltd.



**“Mother Earth Warriors” デニス・バンクス
短編映画“母なる大地の戦士たち”上映会**

11月12日（木）6pm 開場、6:30pm 開演

**於：ピアザアッセンブリーホール 会費2千円
（表参道ラルフローレン左隣 原宿ピアザビルB1）**

お茶付き“インディアン弁当”千円（10日まで要予約）

連絡先：隅田商事株式会社 電話03-3403-5161

越川威夫（ピアザトレーディングGM）takeo@piazatrading.com

スピーカー：山本正旺（隅田商事&ピアザグループ会長）

越川禮子（江戸しぐさ）、マリー・ミッシェル（映画監督）

唄：キリロラ☆、ディジュリドゥ：ディジュマカ

“デニスを囲んでインディアンディナー”

11月13日（金）6:30～8:30pm

ソフトドリンク付きディナー会費3千円（11日まで要予約）

於：デニスアメリカングリル

中央区新川1-29-13 永代橋エコピアザビル2F 電話03-3551-0152

デニス・バンクス商品&レイ・トレーシージュエリー即売

同時開催 <http://www.piazza.co.jp> Tel.03-3403-5161



デニス・バンクス 1937年ミネソタ州北部のオジブエ族居留地リーチレイクで生まれる。1968年AIM（アメリカインディアン運動）を結成し、米国先住民の権利回復運動を始め。1969年アルカトラス島や1973年ウンデッドニー占拠等で、“レッドパワー”のリーダーとして世界的に有名になる。1978年に大陸横断平和行進“ザ・ロンゲスト・ウォーク”を成功させ、同年より“セイクリッド・ラン”で世界中に環境保護のメッセージを今日まで伝えてきた。2008年に“ロンゲストウォーク2”、2011年には「糖尿病撲滅宣言」の“ロンゲストウォーク3”を成功させた。2009年のドキュメンタリー映画「死ぬには良い日だ」は多くの映画祭で受賞し、三五館で同名の自伝も出版。2012年にDomoMusicGroupから、喜多郎とのCD“Let MotherEarthSpeak”を出版。2016年「ドラッグ撲滅」“ロンゲスト・ウォーク5”を計画中。



山本正旺 1944年東京生まれ。学習院大学経済学部卒業後、シカゴ留学。1988年に代表取締役社長に就任。石油、不動産、食品、貿易と多角事業展開、1989年米国加州にピアザトレーディング社設立。2005年トレイシー・デザインズ社設立。流通ビジネスに加え、地球環境保護と健康維持がモットー。1989年AIMの創立者であるデニスと出会い、米国先住民文化に特化した日米交流に尽力してきた。その一環として2001年より、毎年マザーアース・ツアーを主催。その他、エコ・サービス・ステーション開設、エコ・ファーム開園、ISO14001取得など環境プロジェクトを進め、商店街振興組合原宿表参道櫛会の名誉会長。東京都渋谷区教育委員長も務め、地域振興にも貢献。現在、隅田商事株式会社代表取締役会長&CEO、米国ピアザトレーディング社の社長&CEO。インディアン・ネームはベア・クロウ・ウォーリア。



キリロラ☆ パフォーマー・クリアボイスセミナー主宰

自然界に満ちるいのちのエネルギーを音霊として表現するアーティスト。その声は、自然と人間を結び協働し、本来の自分を呼び覚ます。人が持つ本質的な声を解き放つと、現実を変えられるという真理を発見し、2009年12月より、一人ひとりが持つダイヤモンドの様な光りの声を見つけ引き出していくボイス教室、クリアボイスセミナーを各地で開催。東芸術倶楽部顧問。彼女の追及する音楽美は、古代人の心と源風景を体現させ、現代人の心を心地よく、また激しく揺さぶり続けている。マザーアース・ツアーには、何度も参加している。

www.kirilola.jp/ www.facebook.com/kirilola/



マリー・ミッシェル・ジャズミン・ベリル「母なる大地の戦士たち」監督

モントリオール生まれのフランス系カナダ人、オジブエ族の血を引く事から、デニス・バンクスを始めとして多くのネイティブと出会った。ニューメキシコの大学に留学中に、砂漠の光景に魅了され、多くのアーティストやダンサー達と作品を制作して来た。2011年の「ナワカミッド/インディアンドラムは鳴り止まず」thedrumwillneverstop.com 以来、精力的に活動し、詩的映像作品「ワンダーチェンバーNO.1」や「砂漠の俳句」は、欧米各地で上映され評価が高い。今回、「母なる大地の戦士たち」やキリロラ☆さんとのコラボ作品“HELIX（らせん）”の上映が楽しみである。www.8h51.com/



越川禮子 1926年東京生まれ。1966年株式会社インテリジェンス・サービス設立代表取締役社長。現在、社主。女性スタッフのみで市場調査と商品企画等を手がける。1986年潮出版の潮賞を受賞した作品、アメリカの老人問題を取材した「グレイパンサー」を出版。1992年より、芝三光先生に師事し、江戸しぐさを学び広める。日本経済新聞社より「江戸の繁盛しぐさ」を出版他、著書多数。「NPO法人江戸しぐさ」名誉会長、「江戸語りべの会」「知と心のサロン」主宰。合理的、科学的、美的で、イキな「商人道・江戸しぐさ」をはじめ、アクティブシニアについて取材、研究、執筆をしている。1983年に、次男の方を通してデニスらインディアンリーダーに米国で出会っており、インディアン哲学と江戸しぐさにおける共通点に興味がある。共通テーマは「共生」である。 www.edoshigusa.org/